

富士宮西ロータリークラブ 会報



Rotary



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリークラブ第2620地区 2021~2022年度 RI会長 シェカール・メータ
会長 今村 一徳 幹事 矢部 英樹



例会場より

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週 夜間
事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 ゲストハウス フォレストヒルズ内
TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

NO. 36 通算 1488 号 2022 年 6 月 10 日 (金)

ゲストビジターの紹介

ゲスト・ビジター

ビジター 太田義隆ガバナー補佐

ビジター 植田眞晴事務局長

会長挨拶

挨拶代読 幹事 矢部 英樹 君



本日は年度末の忙しい中、先日の富士ロータリークラブの経済学者須田慎一郎氏の講演夜会例会のお礼にとの事で太田義隆ガバナー補佐と植田眞晴事務局長がご来訪くださいました。ありがとうございます。

先週、3日(金)の夜に当クラブのバスター会長会が行われました。その時、バスターガバナー補佐の片岡さんにロータリーの素晴らしさをお話いただきました。例会時受付で、ネームプレートを頂き本日の例会資料を預かり会場に入った時に社会的な立場も肩書も外れ、一人のロータリアンとして仲間のロータリアンと語り合う時間がはじまる。まさにこれがロータリーの素晴らしさ、とお話いただき私は感銘いたしました。「社会的な立場も肩書も外れ一人のロータリアンとして仲間のロータリアンと語り合う場」まさに会員の皆様は社会において、それぞれ責任のある立場の方々であり、地元の各業界で重鎮とされている方々が、まさに例会会場内では社会的地

位も方肩書も年齢も関係なく「片岡さん、今村さん」とまるで何十年の付き合いの友人達のようにフレンドリーに会話をし、毎年変わる会長、幹事、委員長、会計などなどクラブの役付けになり、それぞれの役を受け持ちその役員の方々を中心に、皆で奉仕を語り育んでいる姿が、まさにこれがロータリーと感じました。ロータリークラブが100年以上続いているのは、まさに片岡さんがお話しされた例会会場でのロータリアンの集まりの時間であり、その空間全てが100年以上続いている証と改めて教えていただきました。当クラブも次年度に向けさらに充実したクラブになっていくことを願います。

幹事報告

幹事 矢部 英樹 君

別紙幹事会報告を参照ください

出席報告

☆は出席免除者

欠席者 ☆細野芳男 ☆外木規之 仲亀秀樹

渡辺弘光 早川英寿 遠藤克彦

今村一徳 大谷裕也

	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	23	18	8	0	78.2%

【会報委員会】 委員長：伊原謙治 委員：仲亀秀樹 片岡博昌 石田道彦 近藤憲司 斉藤邦男

スマイルボックス

- ビールが美味しい季節です。でも、飲み過ぎに気を付けましょう。 若林 眞治 君
- ついてくる妻に感謝 遠藤 壽男 君
- 太田ガバナー補佐、植田事務局長、本日はようこそお越しいただきましてありがとうございます。 矢部 英樹 君
- 先日の須田慎一郎ディナートークショーでは、多額なお祝い金を頂きありがとうございました。 太田義隆君 植田 眞晴 君

お祝い・記念日

夫人誕生日
遠藤壽男会員夫人 朋子さん (6月9日)

本日のプログラム

クラブ協議会

今期を振り返って 会長 今村 一徳 君

前年より続いているコロナウイルス感染が終息の見えないままの一年でした。当初、今年度は当クラブで長年続いているミツバツツジ植樹を、一般参加と他クラブの協力の上ロータリーデーに合わせ、今後続く大きなボランティア事業への拡大予定でしたが、残念なことに実施に至りませんでした。コロナウイルス感染防止の観点から致し方なく中止としました。その上、外部卓話や、外部訪問、交流会は中止となり、予定例会回数の7割ほどの実施となってしまいました。会員増強については、増強活動もなかなか出来なかった為、増員には至りませんでした。減少にはならなかったことは良かったと思います

予定通り実施できた事業もあり、例会スタイルをリアル例会からハイブリット例会スタイルへの切り替えについては、細則の変更から始まり、ホームページ作成、ZOOM環境等の準備が出来ましたので、これにより次年度より当クラブはハイブリット例会実施クラブとしてご案内出来るようになりました。ハイブリット例会によって若い世代の入会希望者へのアプローチとして毎週の例会をリアル参加でもZOOM参加でも可能とご案内出来ますので、例会参加が容易になり仕事の忙しい会員や移動の多い会員などにも例会参加が出来る大きなメリットとなります。これからのデジタル化の時代に、

可能な限り柔軟に対応して未来に続くクラブ運営をすすめ、常に時代に対応し、会員皆が参加しやすいクラブになれることを願っております。また、今年度はコロナウイルス感染防止策の為に、当初の予定事業の変更が多く重なり矢部幹事をはじめ各委員長には一年を通じ柔軟に対応していただき協力いただきました事深く感謝申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

今期を振り返って 幹事 矢部 英樹 君

本日例会が終了しますと、あと2回の例会でいよいよ本年度が終了します。つい先日、今村会長より幹事の仕事を受託したばかりのような気がしております。私は2年間幹事を務めさせて頂きましたが、1年目も2年目もコロナ禍での影響で、とても不規則な活動となり、会員の皆様におかれましても、歯がゆい思いをされていたと思います。特に本年度は他クラブ又は一般の方々と一緒にボランティア事業の拡大を世界中のロータリークラブで実現施行されようとしておりましたが、各地で実現には程遠い状況でした。当クラブも今迄記念事業として取り組んでおりました朝霧アリーナミツバツツジ植樹作業をスケールアップさせて、社会に、地域に周知して頂き、其のことから会員増強に繋げようと施策させて頂きましたが、やはりこちらもコロナ禍で実現には至りませんでした。そのような中で今村会長から提案された例会スタイルの参加形態の負担軽減のための改善改革する施策として、ハイブリッド・リモート型例会の構築と実用化への移行を今期早い時期から着手させて頂きました。このことから、やはりかなり早い時期から、規定や細則の改訂の為に委員会を立ち上げ加藤康雄委員長を中心となって、私自身も改訂委員会のメンバーとして、改訂作業に取り組ませて頂きました。お恥ずかしい話ですが、規定や細則を見ることが無かっただけに、私自身とても貴重な経験をさせて頂きロータリアンとしての自信にも繋がったと思います。本年度は不規則な例会運営になりましたが、各委員会の皆様や、今村会長より心強い助言等を頂いたお蔭で何とか幹事業務を遂行させて頂くことが出来ました。深く感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

今期を振り返って 副幹事 石川 俊洋 君

2021～2022 年度は、やはりコロナ渦中ではじまった。新年度が始まった 7 月、大雨が続き熱海の伊豆山地区で大規模な土砂崩れがありたくさんの方々被災された。富士宮市内でも小規模ではあるが、土砂災害や水害が発生した。年度当初の今村会長の挨拶にも災害に対するの備えを再確認しようという喚起から始まった。その後コロナの感染防止拡大で、通常の例会が出来なくなり、休会が続いた。そんな中で富士宮市内のイベントや、祭りも中止になり、ステイホームに慣れてしまい仕事以外の外出をしなくなった。やはりそんな中でロータリーの事業や、セミナー、IM といった本来の活動が制限されてしまった。そんな中の、2022 年 2 月 24 日ロシアのウクライナ侵攻、無益で非常な戦争が始まってしまった。世界はどうなってしまうのだろうか？というのが最近の気持ちです。本当に早く、コロナが収束し、戦争が終わり、世界が平和になるのを祈るばかりです。でも、今年のミツバツツジお花見例会は、満開のミツバツツジが見られと良かった。次年度は、幹事として頑張りたいと思います。皆様のご協力をお願いします。

みると意外と大変だ。例会の内容と伝える事は、一定の手順があり、各委員会の皆さんも、それをもれなく伝えねばならないし、神経をつかう。しかしそれであっても文章の形で伝えれば充分伝わるし、例会にバラエティーをもたすことは、工夫次第だと思う。クラブとして、年間を通じ大きなテーマを少しずつこなして行く。言うは易く行うは難しである。我々にも社会的使命があり、皆で工夫し使命を果たしたい。

今期を振り返って 副幹事 伊原 謙治 君

当クラブの副幹事の私は、今村会長、矢部幹事、次期幹事の石川副幹事にお任せで、特に副幹事として何かやったということがありません。見ていて皆さん大変だなと思ったことがある意味、いい勉強になりました。特に、コロナ禍でなかなか予定通りに進まない例会や、スケジュールにご苦労されるのを見るにつけ、不完全燃焼の年度だったのではないかと残念に思います。私は、このクラブに入会してから、会計、SA、親睦委員長、会員増強委員長、そして現在は会報委員長をしています。次年度も、副幹事を兼務しながら奉仕プロジェクト委員長をします。微力ながらも今迄の経験を生かし、副幹事として会員の皆さんのお役に立てるよう努力していきたいと思います。

今期を振り返って SAA 宇佐美 量三 君

昨年は私自身大きな手術を行い、前半を休会した形となった。(迷惑をかけた皆様におわびをしたい) さて、S.A.A の仕事であるが楽しそうにみえて、やって